

お年寄り世帯見守りたいニュース

No.9(令和4年3月号)

伊奈町お年寄り世帯見守りたい員の皆様、日頃から見守り活動へのご協力をありがとうございます。長引く新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、人との交流の減少や、今後の生活に不安を抱える方も少なくないかと思えます。そのような中で、日々の見守りも困難となっている中、変わった様子が無いかなど、さりげなく見守っていただき、感謝申し上げます。

「いつもと何か違うな」という異変に‘気づき’がありましたら、相談窓口【町福祉課や区、緊急の場合は消防や警察】に‘つなげて’いただきますようお願いいたします。

～活動報告～

普段は一定のリズムで生活を行っているAさん。近隣住民の方もよくそのことを知っております。「最近、生活音に異変があるけど大丈夫かしら？」そんなお声が福祉課に届きました。職員が見に行ってみると、動けなくなっていたAさん。適切な処置によって大事に至らず済みました!

GPS 購入補助金



外出時に見守りが必要な方を対象に、GPS 機器を購入した場合には7,000 円を上限に補助金を支給します。

お一人で外出をされて、所在が分からなくなる可能性・頻度の高い方におススメです!

伊奈町福祉課 発行

※R4.4 から福祉課から **いきいき長寿課** に課名変更致しました。



～給付金詐欺にご注意を～



新型コロナウイルスによる影響から、福祉課では国の決定に基づいて非課税世帯の方や、新型コロナウイルスの影響により非課税相当の経済状況となった世帯様向けに10万円の給付金を開始しました。そういった「給付金」や「還付金」などの言葉を巧みに使った振り込め詐欺などの犯罪行為が増加することも懸念されます。また、年金支給日を狙った電話にも注意が必要です。心配な

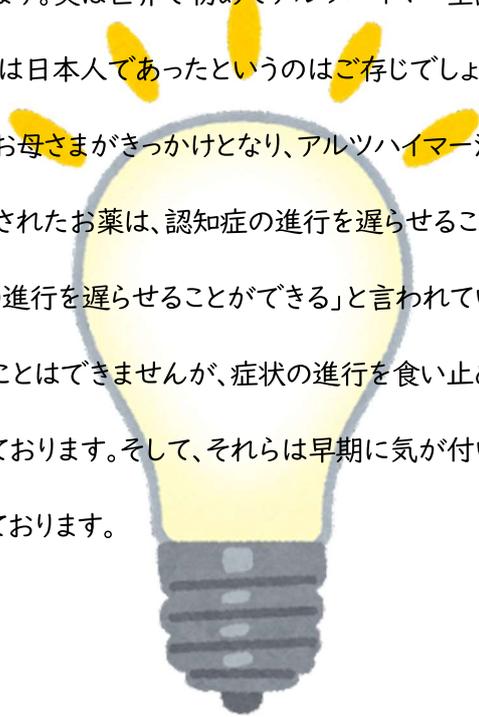
ことや分からないことがあれば相談し合える関係性を大切にいきましょう!!



認知症治療薬の歴史



認知症の方への治療法や関わり方は日々進化しております。実は世界で初めてアルツハイマー型認知症の方に効果があると言われている薬を開発したのは日本人であったというのはご存じでしょうか。杉本八郎さんという方が、脳血管性認知症に苦しむお母さまがきっかけとなり、アルツハイマー治療薬の研究を始めたことから生まれました。そして開発されたお薬は、認知症の進行を遅らせることができると言われていました。ここで大切なことは「症状の進行を遅らせることができる」と言われているということです。根治(病気を根本から治療する)することはできませんが、症状の進行を食い止めるための薬物療法や非薬物療法は日進月歩進化をしております。そして、それらは早期に気が付いて対応を行えるほどに高い効果が期待できると言われております。



☆☆☆新規見守りたい員募集中☆☆☆



現在の見守りたい員数は816名になりました!その内58名が中学生たい員です。

中学生のみなさんは、「おかしいな」と思うことがあったら、まずはお近所の方、ご家族など、近くの大人に相談をしましょう。お近くの大人の方は、中学生たい員の活動に、ご協力をお願いします。



これからも「高齢者にやさしい地域づくり」の実現に向けて、ご協力をよろしく申し上げます。

伊奈町福祉課 発行

※R4.4 から福祉課から **いきいき長寿課** に課名変更致しました。